



# べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子   ○思いやりのある子  
○最後までやりぬく子   ○体をきたえる子

令和5年6月30日

発行責任者 三和 史朗

## 留寿都小の教育は〇〇〇

校長 三和 史朗

先日、とある方からこのようなメッセージをいただきました。「運動会では生徒さんの天にも届くような元気な声と、全力で競技に参加する姿勢を拝見し、心温まる思いをいたしました。自然豊かな留寿都小学校でのびのび学びながら、一方で最先端のカリキュラムにも触れることができる。東京や都会では経験できない大切さが留寿都小学校にあると思います。」

昔から、学校の常識は社会の非常識と揶揄されています。教職員は、同業者集団での関わりに終始し、民間企業での意識や常識に疎いというのです。ですから、教職員は意識的に民間の業者の方と接点をもち、いわゆる社会の常識を知る必要があります。

さらには、義務教育の教職員は基本的に、振興局単位での人事異動になります。つまり、後志で先生をやっていると、後志のことしか知らないという現実です。こちらも、意識的に札幌や東京など、先進的に教育実践をしている学校を見学に行くといった行動を起こさなくてはなりません。

しかし、先ほどのメッセージもそうですが、最近「留寿都小さんは進んですね。全国に発信したらいいのではないですか」と別な方からも言われました。そんなつもりは毛頭なかったのですが、もしかしたら留寿都小学校は最先端をいつているのかもしれない。今までは都会が先進で、郡部は遅れているという図式が一般的でしたが、もはやそうした単純な図式は変わりつつあるのかもしれない。

自画自賛ではないですが、外部の民間の方からこのような評価をされるのは、とてもうれしいことです。これも、熱心な教員と、素直でまじめな子供たちと、それを支えてくれる保護者と地域の方々のおかげです。

### 7月行事予定

3日(月)	5時間授業	14日(金)	読み聞かせ(朝)	教育相談
4日(火)	食育(2年) フッ化物洗口	17日(月)	海の日	
5日(水)	児童会	18日(火)	読み聞かせ(放)	フッ化物洗口
7日(金)	参観日 教育相談	19日(水)	避難訓練	クラブ
10日(月)	教育相談	24日(月)	終業式	5時間授業
11日(火)	教育相談	25日(火)	夏季休業(~8/17)	
12日(水)	クラブ 教育相談			

## 運動会

6月17日（土）運動会が行われました。雲行きが怪しく雨が心配になる天候でしたが、無事に雨に降られることなく実施できました。今年から、表現の種目も再開し、1～3年生は「よっちょれ」、4～6年生は「よさこいソーラン」を演技しました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行して初めての運動会。多くの保護者、地域の方に観覧いただきました。たくさんの声援ありがとうございました。



## 地域協働活動・留寿都高校

6月21日（水）は留寿都高校のみなさんが小学校に来て、3校時は1～3年生が、4校時は4～6年生と一緒に花壇の花植えを行いました。花は高校生のみなさんがこれまで大切に育ててきたものです。これから小学生がしっかりとお世話をしていきます。また、翌22日（木）は1・2年生が留寿都高校に行って、スイートコーンや豆の植え付けを行いました。



## サッカーゴール活用

運動会が終わったので、藤岡工業株式会社様から地域社会貢献事業で寄贈いただいたサッカーゴールを設置しました。翌日の休み時間にさっそく遊んでいる姿が見られました。学年、男女関係なく一緒に遊べるところが留寿都小学校の



留寿都村教育委員会  
Instagramです。

子どもたちの良さです。安全に気を付けてどんどん使ってほしいと思います。